

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	文化会館管理運営事業	柏崎市	138,400,000	50,000,000	
2	福祉対策措置	元気館管理運営事業	柏崎市	209,944,011	180,000,000	
3	福祉対策措置	学校教育施設管理運営事業	柏崎市	429,330,447	360,000,000	
4	地域活性化措置	保育園運営事業	柏崎市	560,792,525	510,000,000	
5	福祉対策措置	妊婦健康診査費助成事業	柏崎市	37,430,170	30,000,000	
6	福祉対策措置	特別支援学級介助事業	柏崎市	58,850,138	50,000,000	
7	福祉対策措置	老人保護措置委託事業	柏崎市	113,119,920	85,000,000	
8	福祉対策措置	高齢者予防接種事業	柏崎市	58,274,784	55,000,000	

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	文化会館管理運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市					
交付金事業実施場所		柏崎市日石町（柏崎市文化会館アルフォーレ）					
交付金事業の概要		文化会館アルフォーレの指定管理料12ヶ月分。 文化会館アルフォーレの安定的かつ効率的な管理運営と効果的な事業実施のため、指定管理者を指定し、「文化活動の広がりや底上げを図る」、「質の高い活動へと引き上げる」及び「市民との連携を強化する」を基本理念とした文化振興事業を展開し、利用者の誘致、拡大を目指すとともに市民の芸術文化活動の振興と発展を図ります。					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に係る主要政策・施策： 柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第5章 魅力・文化～『柏崎らしさ』をつなぐまちをめざして～ 第3節 歴史や文化の息づく『柏崎らしさ』をつくる 2 市民の主体的な文化活動を支援する</p> <p>施設の目標指標：文化会館アルフォーレ利用者数 180,000人（令和3年度） 目標値：文化会館アルフォーレ利用者数 180,000人（令和3年度）</p>					
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由		柏崎市第五次総合計画基本構想・前期基本計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度	
		文化会館アルフォーレ利用者数180,000人	文化会館アルフォーレ利用者数	成果実績	人	84,120	
				目標値	人	180,000	
				達成度	%	46.7%	
		評価年度の設定理由					
		毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、文化会館アルフォーレの安定的かつ効率的な管理運営と効果的な事業実施ができました。新型コロナウイルスによる公演数の減少や、座席の利用制限をしたこともあり、令和3年度の利用者数は、84,120人と目標としてきた180,000人には至らなかったものの、古典フェスティバル等の自主事業終了後のアンケートでは来場者の満足度が平均で98%と高水準を得られていることから、市民の芸術文化活動の振興と発展に寄与しているものと評価します。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
機関名：文化会館アルフォーレ運営懇談会 構成員：民間による機関のため委員名等非公表 評価内容：利用者及び満足度を数値化した資料を基に、コンプライアンスやサービス内容等を検証し、「管理運営が良好であり、様々な点で優れたで優れた取組が認められる」との総合評価を受けた。							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	平常に運営できた日 (開館日数)	活動実績	日	309	271	296
		活動見込	日	309	308	308
		達成度	%	100.0%	88.0%	96.1%
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考	
総事業費		138,400,000	140,237,000	138,400,000	平成28～令和3年度総事業費 750,492,824	
交付金充当額		50,000,000	50,000,000	50,000,000		
うち文部科学省分		0	0	0		
うち経済産業省分		50,000,000	50,000,000	50,000,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
管理運営業務		随意契約 (指定管理)		かしわざき振興財団・新潟照明技研共同事業体		138,400,000
交付金事業の担当課室		教育委員会文化・生涯学習課				
交付金事業の評価課室		教育委員会文化・生涯学習課				

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	福祉対策措置	元気館管理運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市				
交付金事業実施場所		柏崎市栄町（柏崎市元気館）				
交付金事業の概要		<p>柏崎市元気館に勤務する保健師等の職員人件費（保健師20名、栄養士3名、歯科衛生士1名、理学療法士1名、保育士3名及び健診担当等職員10名 計38名）12ヶ月分。 本市では、乳幼児期から高齢期までのすべての市民を対象とした、生涯にわたる健康づくりを目指しています。柏崎市元気館においては、元気づくりの推進、子育て支援の推進、相談支援体制の充実等の役割を担い、保健・福祉の総合的な拠点施設として市民に広く認知されています。 本交付金事業では、柏崎市元気館に勤務する保健師等を確保し、安定的な福祉サービスの提供を継続して行うことで、市民の健康維持と福祉の向上を図ります。</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第3章 健康・福祉～『健やかさ』をつなぐまちをめざして～ 第1節 『健やかな』心と体をはぐくむ 1 心と体の健康づくりを進める</p> <p>目標：元気館利用者数31,000人（令和3年度）</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		元気館利用者数 31,000人	元気館利用者数	成果実績	人	22,006
				目標値	人	31,000
				達成度	%	71.0%
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
<p>本交付金の活用により、保健・福祉サービスの総合的な拠点施設である元気館で子育て、保健業務に従事するための必要な人員を確保し、安定した施設運営を行うことができました。新型コロナウイルス感染症対策のため利用制限が行われるなど令和3年度の利用者は22,006人と目標を下回りましたが、その中でも必要な対策や代替手段を講じながら元気づくりの推進、子育て支援の推進、相談支援体制の充実を図り、市民の健康維持と福祉の向上に資することができたと評価します。 今後も感染症対策に万全を期して市民の多様な保健・福祉ニーズに応えるための事業の充実、改善を推進するとともに、これに必要なマンパワーを確保し安定した管理運営を行います。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	平常に運営できた日 (開館日数)	活動実績	日	337	337	337
		活動見込	日	337	337	337
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	213,635,962	206,605,787	209,944,011	平成28～令和3年度総事業費 1,241,273,901		
交付金充当額	180,000,000	180,000,000	180,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	180,000,000	180,000,000	180,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法		契約の相手方	契約金額		
人件費	雇用		保健師20名、栄養士3名、歯科衛生士1名、理学療法士1名、保育士3名及び健診担当等職員10名 計38名	209,944,011		
交付金事業の担当課室	福祉保健部健康推進課					
交付金事業の評価課室	福祉保健部健康推進課					

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
3	福祉対策措置	学校教育施設管理運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市				
交付金事業実施場所		柏崎市学校町ほか38件				
交付金事業の概要		<p>柏崎市立小・中学校及び学校給食共同調理場の管理運営経費（小学校20校、中学校11校、共同調理場8施設）12ヶ月分。 学校教育施設は、児童・生徒がその発達段階やそれぞれの状況に応じた、適切かつ最善な教育を受けられるよう教育環境を整えることが求められています。 本交付金事業では、学校教育施設の光熱水費等の運営経費及び学校給食業務委託料を確保し、安定的な学校運営を継続的に行うことで、安全で快適な教育環境づくりの実現と安全・安心な給食を提供し、次世代を担う児童・生徒の健全育成の推進を図ります。</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第4章 教育・スポーツ～『たくましさ』をつなぐまちをめざして～ 第1節 子どもや若者の『たくましさ』をはぐくむ 3 教育環境を充実させる</p> <p>目標： 学校教育施設の光熱水費、下水道使用料及び農業集落排水使用量へ交付金を充当することにより、児童・生徒約5,300人に対し、快適かつ安定的な教育環境の充実を図ります。 目標値：学校給食満足度アンケート「A評価」70%以上</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		満足度アンケート「A評価」70%以上	共同調理場運営委員会によるアンケート集計値	成果実績	%	100.0%
				目標値	%	70.0%
				達成度	%	142.9%
評価年度の設定理由						
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						

交付金事業の成果目標及び 成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	学校教育施設の光熱水費等の運営経費及び学校給食業務委託料に本交付金を充当することにより、対象39施設において安定的な施設運営と安全・安心な学校給食の提供を行うことができました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため学校の臨時休業や夏季休業短縮など予期せぬ事態にも臨機応変に対応したことで概ね当初予定通りの学校運営日数や給食提供回数の確保ができました。このように適正な学校教育環境を提供し、年間延べ1,172,694食の安全・安心な給食提供を行ったことは柏崎の次世代を担う児童・生徒約5,300人の健全育成の推進に寄与できたものと評価します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
機関名：学校給食共同調理場運営委員 構成員：小中学校長、PTA役員、保健所長、学識経験者等10名 評価内容：運営委員を対象に実施した学校給食満足度アンケートではA評価100%となり目標を上回る評価を得ています。						
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	学校教育施設を平常に運営できた日（稼働日数）	活動実績	日	188	206	207
		活動見込	日	204	208	207
		達成度	%	92.2%	99.0%	100.0%
	共同調理場を平常に運営できた日（稼働日数）	活動実績	日	187	206	207
		活動見込	日	203	208	207
		達成度	%	92.1%	99.0%	100.0%
	提供食数（対象児童生徒数×給食回数）	活動実績	食	1,168,911	1,195,065	1,172,694
		活動見込	食	1,267,925	1,191,555	1,199,608
		達成度	%	92.2%	100.3%	97.8%
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	402,047,228	414,488,421	429,330,447	平成28～令和3年度総事業費 2,563,179,986		
交付金充当額	354,000,000	354,000,000	360,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	354,000,000	354,000,000	360,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
学校給食業務委託		随意契約（技術提案）		株式会社メフォス		161,990,400
				シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社		130,256,280
電気使用料		随意契約		株式会社ホープ		62,293,024
				東北電力株式会社		1,039,878
ガス使用料		随意契約		北陸ガス株式会社		34,342,607
LPG使用料		随意契約		株式会社ジェイエイサービス柏崎		2,963,623
				石塚商店		20,040
				株式会社サイサン		17,820
水道・下水道料		随意契約		柏崎市上下水道局		36,406,775
交付金事業の担当課室		教育委員会教育総務課				
交付金事業の評価課室		教育委員会教育総務課				

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	地域活性化措置	保育園運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市		
交付金事業実施場所		柏崎市学校町（柏崎保育園）ほか14件		
交付金事業の概要	<p>公立保育園の正規職員人件費（15園、保育士99人・調理員24人）12か月分。 本市では、少子化の進行や保護者の就労環境の変化等に伴い、子育てを取り巻く環境が大きく変化しています。こうした中、保育園が市民の多様な育児ニーズに応える施設として果たす役割は大きく、適正なマンパワーの確保による安定した運営が求められます。 本交付金事業では、公立保育園（15園）に勤務する正規職員（保育士99人、調理員24人）を確保し、安定的な保育サービスの提供を継続的に行うことで、多様な育児ニーズに応える子育て支援を展開し、地域住民の福祉の向上を図ります。</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関係する主要政策・施策： 柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第3章 健康・福祉～『健やかさ』をつなぐまちをめざして～ 第2節 子どもを産み育てやすい『健やかな』環境をつくる 3 安心して子育てができる環境を充実させる</p> <p>目標値：公立保育園定員充足率76.8% ※公立保育園定員充足率：公立保育園入園児童数÷公立保育園認可定員</p>			
事業開始年度	平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度	
事業期間の設定理由	柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画の終期まで			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度
	公立保育園定員充足率 76.8%	公立保育園定員充足率：公立保育園入園児童数÷公立保育園認可定員	成果実績	78.1%
			目標値	76.8%
			達成度	101.7%
	評価年度の設定理由			
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。				
交付金事業の定性的な成果及び評価等				
<p>本交付金の活用により、公立保育園（15園）に勤務する正規職員（保育士99人、調理員24人）の人件費を確保し、安定的な保育サービスを提供することができました。定員充足率は目標に達し、適切なマンパワーを確保したことから、園児や保護者にとって安全・安心な保育環境が提供できたものと評価します。次年度も多様な育児ニーズに応える子育て支援を展開し、地域住民の福祉の向上を図ります。</p>				

評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	保育士・調理員の雇用量 (雇用人数(人)×交付金対象 雇用期間(月))	活動実績	人月	1,353	1,348	1,436	
		活動見込	人月	1,397	1,418	1,500	
		達成度	%	96.9%	95.1%	95.7%	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		556,521,140	535,187,127	560,792,525	平成28～令和3年度総事業費 3,485,819,986		
交付金充当額		540,000,000	535,187,127	510,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	540,000,000	535,187,127	510,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育士・調理員人件費		雇用		保育士99名、調理員24名		560,792,525	
交付金事業の担当課室		子ども未来部保育課					
交付金事業の評価課室		子ども未来部保育課					

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
5	福祉対策措置	妊婦健康診査費助成事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市				
交付金事業実施場所		新潟県一円（市内含む県内の病院・診療所等の医療機関）				
交付金事業の概要		<p>妊婦健康診査（14回分）事業委託料11か月分。 出産年齢の上昇により、母体や胎児の健康管理における妊婦健康診査の重要性、必要性が一層高まっています。また、経済的な理由などから健康診査を受診しない場合もあり、妊婦・出産に係る経済的不安を軽減することが求められています。 本交付金事業では、妊婦健康診査の公費負担の充実を継続的に図り、少子化解消の一助に資するとともに、積極的な妊婦健康診査の受診に繋げ、母子の健康の保持、増進及び子育て支援の充実を図ります。</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する法令： 母子保健法 第13条第1項 子ども・子育て支援法 第59条第13号</p> <p>交付金事業に関する主要政策・施策： 柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第3章 健康・福祉～『健やかな』をつなぐまちをめざして～ 第2節 子どもを産み育てやすい『健やかな』環境をつくる 2 安心して子育てができる環境を充実させる</p> <p>目標： 妊娠中に起こりやすい病気を予防・早期発見し、必要な医療又は保健指導を受けることを推進し、母子の健康増進と子育て支援の充実を図ります。</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		第五次総合計画 基本構想・前期基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		母子の健康増進と子育て支援の充実を図ります。	—	成果実績		—
				目標値		—
				達成度		—
評価年度の設定理由						
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						

交付金事業の成果目標及び 成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	令和3年度妊婦健康診査受診者のうち、妊娠高血圧症候群（9件）、貧血（23件）、糖尿病（13件）、切迫早産・尿検査等のその他の異常（98件）を早期に発見し医療につなぐことで重症化を予防する効果があったと考えます。また、妊婦健康診査受診時の様子から、支援が必要と思われる妊婦（気になる妊婦：精神疾患、出産後の援助者がいない、不安が大きい等）について、医療機関の連絡会等で情報をいただくことで、助産師・保健師による訪問や相談、学級でのフォローに効果的につながり、関係機関による途切れのない支援のひとつとなっていると考えます。 よって、本交付金の充當により事業を安定的に運営することができ、母子の健康の保持・増進及び子育て支援の充実に資することができたと評価します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無 無					
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	妊婦健康診査受診者延べ人数	活動実績	人	5,136	5,072	4,487
		活動見込	人	6,000	5,200	4,500
		達成度	%	85.6%	97.5%	99.7%
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	42,637,560	38,457,820	37,430,170	平成28～令和3年度総事業費 256,238,890		
交付金充當額	40,000,000	38,457,820	30,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	40,000,000	38,457,820	30,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
妊婦健康診査業務委託		随意契約		県内医療機関 56件		37,430,170
交付金事業の担当課室		子ども未来部子育て支援課				
交付金事業の評価課室		子ども未来部子育て支援課				

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
6	福祉対策措置	特別支援学級介助事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市		
交付金事業実施場所		柏崎市学校町（柏崎小学校）ほか13件		
交付金事業の概要	<p>市立小学校14校に配置する特別支援学級介助員（35名）の報酬（11か月分）及び通勤に係る費用弁償（9か月分）。</p> <p>本市では、発達障害や知的障害、肢体不自由等のある児童が増加傾向にあり、特別支援学級における教育的な支援のニーズが高まっています。</p> <p>本交付金事業では、特別支援学級に配置する介助員（35名）を確保し、安定した教育的支援の充実を継続的に行うことで、児童の健全育成を図ります。</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関係する主要政策・施策： 柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第4章 教育・スポーツ～『たくましさ』をつなぐまちをめざして～ 第1節 子どもや若者の『たくましさ』をはぐくむ 2 地域ぐるみで子どもや若者を育てる</p> <p>目標： 特別支援学級に介助員を配置することにより、日常生活動作の取得支援、学習活動の支援、機能訓練の補助等の個に応じた細やかな教育的支援を行い、児童の自立を支援し、適切な就学環境の確保を図ります。</p>			
事業開始年度	平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度	
事業期間の設定理由	柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画の終期まで			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度
	児童の自立を支援し、適切な就学環境の確保を図ります。	—	成果実績	—
			目標値	—
			達成度	—
	評価年度の設定理由			
毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。				

交付金事業の成果目標及び 成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	特別支援学級介助員35名を確保できたことにより、特別な教育的支援を必要とする児童の心理的安定、個に応じた指導・支援の充実を図り、児童の健全育成の推進に資することができたと評価します。また、担任と連携を図り、児童との信頼関係を築くことができました。 発達障害等への理解が進んでいること、特別支援学級に在籍する児童の障害の程度や様子が様々であること等から、学校での教育活動全般における個に応じた支援がこれまで以上に求められています。こうした中、特別支援学級介助事業に本交付金を充当することにより、各小学校特別支援学級における個に応じた指導・支援の充実や、より適切な就学環境の確保が図られたと考えます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無 無					
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	特別支援学級介助員の雇用量 (年度雇用人数×11か月)	活動実績	人月	330	363	385
		活動見込	人月	330	363	385
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	51,137,254	59,193,258	58,850,138	平成28～令和3年度総事業費 291,837,111		
交付金充当額	38,000,000	50,000,000	50,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	38,000,000	50,000,000	50,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
人件費		雇用		特別支援学級介助員35名		58,850,138
交付金事業の担当課室		教育委員会学校教育課				
交付金事業の評価課室		教育委員会学校教育課				

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
7	福祉対策措置	老人保護措置委託事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市				
交付金事業実施場所		柏崎市大字上田尻（養護老人ホーム御山荘）ほか1件				
交付金事業の概要		<p>在宅生活が困難な高齢者を支援する養護老人ホーム入所措置委託料11ヶ月分。 養護老人ホームは、「身体的、精神的な理由」、「環境上の理由」及び「経済的理由」により、在宅生活 が困難な高齢者を支援する入所措置施設であり、低所得者でも安心して生活を送ることができる環境が求 められています。 本交付金事業では、養護老人ホームの入所措置委託料を確保することで、安定した事業運営を行い、養護 を必要とする高齢者を適切に措置し、生活の安定と心身の健康保持を図り、地域の高齢者福祉の向上を図 ります。</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する法令 老人福祉法第11条第1項</p> <p>交付金事業に関する主要施策・施策 柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第3章 健康・福祉～『健やかさ』をつなぐまちをめざして～ 第3節 誰もが安心できる『健やかな』暮らしをつくる 2 高齢者が安心して暮らせる環境を充実させる</p> <p>目標： 「身体的、精神的な理由」、「環境上の理由」及び「経済的理由」により、在宅生活が困難な高齢者を養 護老人ホームに入所措置することで、低所得者でも安心して生活を送ることができる環境の確保を行い、 生活の安定と心身の健康保持を図ります。また、本事業が地域社会における高齢者支援のセーフティ ネットとしての役割を果たすことで、地域の高齢者福祉の向上を図ります。</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び 成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		措置者の生活 の安定と心身 の健康保持を 図ります。	—	成果実績	—	
				目標値	—	
				達成度	—	

交付金事業の成果目標及び 成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、養護老人ホームの運営を安定的に行うことができ、養護を必要とする高齢者を適切に措置することができました。年度末現在55名の入所者が安心して生活を送ることができ、心身の健康保持が図られました。今後も高齢者のセーフティーネットとしての役割を果たし、地域の高齢者福祉の向上を図ります。 過去3年間の入所者数（年度末現在）令和元年度62名 令和2年度56名 令和3年度55名					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
交付金事業の活動指標及び 活動実績	無					
	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	養護老人ホームへの措置人数	活動実績	人	62	56	55
		活動見込	人	65	64	61
達成度		%	95.4%	87.5%	90.2%	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	128,630,068	121,327,241	113,119,920	平成28～令和3年度総事業費 726,859,768		
交付金充当額	90,388,000	90,000,000	85,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	90,388,000	90,000,000	85,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
老人保護措置委託		随意契約		社会福祉法人柏崎刈羽福祉事業協会・社会福祉法人愛光会		113,119,920
交付金事業の担当課室		福祉保健部介護高齢課				
交付金事業の評価課室		福祉保健部介護高齢課				

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
8	福祉対策措置	高齢者予防接種事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市				
交付金事業実施場所		柏崎市一円				
交付金事業の概要		<p>高齢者インフルエンザ予防接種業務委託料4か月分。 予防接種法の規定に基づいて実施する高齢者インフルエンザ予防接種事業においては、市が予防接種業務委託医療機関へ委託料を支払う形で高齢者の被接種者負担金の一部を補助し、接種率の向上と安定した事業の実施に取り組んでいます。 また、本事業は市民に広く認知され接種者数も増加傾向にある中、今後は高齢化の進行に伴う事業費の増加が見込まれ、継続的に安定して事業を実施する財源の確保が求められます。 ついては、本交付金の充当により安定的な事業実施を図り、高齢者の感染症り患、まん延を予防することで健康的な市民生活を確保します。</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第3章 健康・福祉～『健やかさ』をつなぐまちをめざして～ 第1節 『健やかな』心と体をはぐくむ 1 心と体の健康づくりを進める</p> <p>目標：高齢者インフルエンザ予防接種率 60%（令和3年度）</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		高齢者インフルエンザ予防接種率60%	予防接種者数 ÷65歳以上人 口×100	成果実績	%	58.0
				目標値	%	60.0
				達成度	%	96.7%
		評価年度の設定理由				
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施 交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、高齢者インフルエンザ予防接種を安定して実施することができました。令和3年度は新型コロナウイルス感染症のワクチン接種と並行して接種体制が確保でき、予防接種率は58.0%と目標に満たないものの予防接種に加えて手洗いやマスク着用など感染症対策が万全に行われたこともあり、重篤な症状になりやすい高齢者のインフルエンザり患、まん延を防止し、健康的な市民生活を確保することができたと評価します。 今後も、関係機関と連携し安定した予防接種事業の実施に取り組み、感染症対策による健康被害を最小限に留め、高齢者の健康保持を目指していきます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	高齢者インフルエンザ予防接種数（広域的予防接種（新潟県医師会）及び予診のみ含む）	活動実績	回	16,442	18,466	16,169
		活動見込	回	16,788	16,765	16,725
		達成度	%	97.9%	110.1%	96.7%
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	61,052,774	66,680,602	58,274,784	平成29～令和3年度総事業費 299,983,512		
交付金充当額	45,000,000	45,000,000	55,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	45,000,000	45,000,000	55,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
高齢者インフルエンザ予防接種業務委託		随意契約		柏崎・刈羽管内医療機関41者		58,274,784
交付金事業の担当課室		福祉保健部健康推進課				
交付金事業の評価課室		福祉保健部健康推進課				

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	除雪車整備事業	柏崎市	27,500,000	20,000,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	図書館空調整備事業	柏崎市	287,174,800	267,942,000	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	陸上競技場整備事業	柏崎市	116,754,000	100,000,000	

II. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	除雪車整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市				
交付金事業実施場所		柏崎市一円（市道柏崎11-9号線ほか）				
交付金事業の概要		除雪ドーザ8t級2台、凍結防止剤散布機（車載式）1.0m3級1台の更新。 生活に身近な安全を確保し、安定した道路除雪体制を構築するため、本交付金を活用し、老朽化した除雪ドーザの除雪機械の更新を行い、道路除雪能力の向上に努めます。また、凍結防止剤散布機による凍結防止剤の散布を実施し、道路交通の安全確保を図ります。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第1章 防災・生活・環境～『頼もしさ』をつなぐまちをめざして～ 第2節 快適な生活環境を支える『頼もしさ』をつくる 2 生活に身近な安全を確保する</p> <p>施策の目標指標： 除雪機械の更新台数（累計）現在値 50台（平成27年度） → 目標値 78台（令和3年度）</p> <p>目標値： 劣化や老朽化に起因する故障や除雪作業効率の低下による、降雪時の不定期的な通行止め件数0件</p>				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		—				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		劣化や老朽化に起因する故障や除雪作業効率の低下による、降雪時の不定期的な通行止め件数0件	劣化や老朽化に起因する故障や除雪作業効率の低下による、降雪時の不定期的な通行止めの件数	成果実績	件数	0
				目標値	件数	0
				達成度	%	100.0%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、老朽化した除雪ドーザ8t級2台、凍結防止剤散布機（車載式）1.0m3級1台を更新し、道路除雪能力（作業効率）の向上が図られ、今冬期間以降の道路交通の更なる安全の確保を図ることができました。今後も老朽化した除雪機械の更新を行うことにより、劣化や老朽化に起因する故障や作業効率低下によって発生する除雪時の交通障害を無くし、市民生活に必須の冬期間道路交通の更なる安全の確保を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	除雪機械更新台数	活動実績	台	4	2	3
		活動見込	台	4	2	3
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	62,480,000	40,590,000	27,500,000	平成22～令和3年度総事業費 399,691,480		
交付金充当額	62,480,000	30,000,000	20,000,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	62,480,000	30,000,000	20,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
除雪ドーザ8t級2台		指名競争入札		(株) 柏新商会		23,760,000
凍結防止剤散布機（車載式）1.0m3級1台		指名競争入札		(株) 日の出自動車長岡工場		3,740,000
交付金事業の担当課室	都市整備部道路維持課					
交付金事業の評価課室	都市整備部道路維持課					

II. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	図書館空調整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市				
交付金事業実施場所		柏崎市学校町				
交付金事業の概要		市立図書館空調設備の入替改修工事。 利用者にとって快適な施設環境を提供するため、耐用年数を経過して老朽化が進んでいる空調設備の入替改修工事を行います。市民に身近な生涯学習の拠点施設として継続的かつ安定的な図書館運営を可能とすることで更なる利用促進や学習機会の充実を図ります。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第4章 教育・スポーツ～『たくましさ』をつなぐまちをめざして～ 第2節 学びを通じて地域の『たくましさ』をはぐくむ 1 学びの機会を充実させる 目標値：年間入館者数 375,000人				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		令和3年度の工事完了を予定しているため。				
		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		年間入館者数 375,000人	年間入館者数	成果実績	人	233,152
				目標値	人	375,000
				達成度	%	62.2%

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	成果実績を測定し次第、評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、前年度に行った委託設計を基に令和3年度は空調設備の入替工事を行うことができました。空調設備の入替工事を実施して適切な施設維持を行うことで、利用者にとって快適な施設環境を提供することができました。今後も市民に身近な生涯学習の拠点施設として継続的かつ安定的な図書館運営が可能となることから、更なる利用促進や学習機会の充実を図ることが期待されます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	
	事業進捗率	活動実績	%	1	99	
		活動見込	%	1	99	
		達成度	%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	備考			
総事業費	4,125,000	287,174,800	令和2、3年度総事業費 291,299,800			
交付金充当額	3,000,000	267,942,000				
うち文部科学省分	0	0				
うち経済産業省分	3,000,000	267,942,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
図書館空調設備改修（機械設備）工事		制限付一般競争入札		日新設備工業（株）		283,416,100
図書館空調設備改修（電気設備）工事		制限付一般競争入札		誠和電機（株）		3,758,700
交付金事業の担当課室		教育委員会図書館				
交付金事業の評価課室		教育委員会図書館				

II. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称			
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	陸上競技場整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市			
交付金事業実施場所		柏崎市学校町			
交付金事業の概要		陸上競技場改修工事（ウレタン舗装改修及び施設改修）。 （公財）日本陸上競技連盟による第2種公認陸上競技場として継続公認を目指し、舗装や施設の改修を行います。併せて、老朽化した埋設給水管設備の改修を行います。競技場の適切な維持管理により利用者に安心して継続的にスポーツ活動を行える環境を提供するとともに、第2種公認競技場として競技者にとって高い水準の競技環境を維持します。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策： 柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第4章 教育・スポーツ～『たくましさ』をつなぐまちをめざして～ 第3節 スポーツを通じた『たくましさ』をはぐくむ 2 全国や世界に通用する競技者を育てる 目標値：全国大会以上の出場数 個人 65人、団体 25団体（令和3年度）			
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度	
事業期間の設定理由		—			
	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	全国大会以上の出場者（個人）65人	全国大会以上の出場者数（個人）	成果実績	人	38
			目標値	人	65
			達成度	%	58.5%

交付金事業の成果目標及び成果実績	全国大会以上の出場団体 (団体) 25団体	全国大会以上の出場団体数 (団体)	成果実績	団体	16
			目標値	団体	25
			達成度	%	64.0%
	評価年度の設定理由				
	成果実績を測定し次第、評価を実施。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
<p>交付金の活用により（公財）日本陸上競技連盟が定める基準に適合した改修と適正な施設維持管理を行うことができました。結果として第2種公認陸上競技場として継続公認を受けられたことから、競技者にとって高い水準の競技環境が維持できたものと評価します。</p> <p>今後も利用者の安全確保を第一に指定管理者と連携し利便性の向上と競技力の強化につながる市内体育施設の環境整備を行い、全国や世界に通用する競技者の育成・強化を目指していきます。</p>					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	
	工事進捗率	活動実績	%	100	
		活動見込	%	100	
		達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和3年度				備考
総事業費	116,754,000				令和3年度事業費 116,754,000
交付金充当額	100,000,000				
うち文部科学省分	0				
うち経済産業省分	100,000,000				
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額
陸上競技場第2種公認改修工事		制限付き一般競争入札	株式会社植木組柏崎支店		116,754,000
交付金事業の担当課室	教育委員会スポーツ振興課				
交付金事業の評価課室	教育委員会スポーツ振興課				

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	白竜公園テニスコート整備事業	柏崎市	52,066,300	40,000,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	宝田北斗町線整備事業	柏崎市	37,010,600	30,000,000	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大日川改修事業	柏崎市	42,746,000	35,000,000	

II. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	白竜公園テニスコート整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市		
交付金事業実施場所		柏崎市四谷一丁目		
交付金事業の概要		管理棟及び倉庫棟の改築（管理棟：60.0㎡、倉庫棟：45.5㎡）。屋外照明用ポール2本の改修。 老朽化した施設の解体、新築などにより競技環境の改善を図り、利用者の安全の確保と利便性の向上を通じて、本市が目指すスポーツによる地域づくり、健康づくり、生きがいづくりを行う環境の整備を行います。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策： 柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第4章 教育・スポーツ～『たくましさ』をつなぐまちをめざして～ 第3節 スポーツを通じた『たくましさ』をはぐくむ 1 スポーツによる地域づくりや生きがいづくりを進める 目標値：白竜公園テニスコート年間利用人数 11,500人		
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由		—		
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度
	年間利用者数 11,500人	年間利用者数	成果実績	8,646
			目標値	11,500
			達成度	75.2%
	評価年度の設定理由			
	成果実績を測定し次第、評価を実施。			
	交付金事業の定性的な成果及び評価等			
交付金の活用により、白竜公園テニスコートの管理棟及び倉庫棟を改築し、体育施設の適正な利用環境の維持を図ることができました。 管理棟及び倉庫棟の改築によって、継続的に利用者が安全・安心にテニスを楽しむ競技環境を提供できたと評価します。また、新たな施設となり利便性が向上したことで、利用者の増加が見込まれます。今後は本市が目指すスポーツ活動による地域づくり、健康づくり、生きがいづくりの活動の場として更なる活用を図ってまいります。				
評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度
	工事進捗率	活動実績	%	75.96	24.04
		活動見込	%	75.96	24.04
		達成度	%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	164,533,600	52,066,300	令和2、3年度総事業費 216,599,900		
交付金充当額	110,000,000	40,000,000			
うち文部科学省分	0	0			
うち経済産業省分	110,000,000	40,000,000			
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額	
白竜公園テニスコートクラブハウス改築（建築本体）工事		制限付き一般競争入札	株式会社植木組柏崎支店	35,577,300	
白竜公園テニスコートクラブハウス改築（電気設備）工事		制限付き一般競争入札	新電気株式会社	13,079,000	
白竜公園テニスコートクラブハウス改築（衛生・空調設備）工事		制限付き一般競争入札	アサヒ設備株式会社	3,410,000	
交付金事業の担当課室	教育委員会スポーツ振興課				
交付金事業の評価課室	教育委員会スポーツ振興課				

II. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	宝田北斗町線整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市			
交付金事業実施場所		柏崎市宝田、美穂田、東柳田			
交付金事業の概要		都市計画道路宝田北斗町線の道路新設工事（軟弱地盤技術解析(対策後地盤解析) N=1業務、照明施設移設設計 一式、軟弱地盤対策工設計 一式、用地測量業務 L=659m、物件調査算定業務 一式） 柏崎市街地の交通渋滞の緩和等を目的に、国道8号柏崎バイパスを中心とした幹線道路ネットワークの整備が進められています。中心市街地と国道8号柏崎バイパスを繋ぐ重要な路線である本路線を、国道8号柏崎バイパスの供用開始に合わせて整備します。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策： 柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第1章 防災・生活・環境～『頼もしさ』をつなぐまちをめざして～ 第3節 社会基盤の整備による『頼もしさ』をつくる 1 社会基盤を機能的に整備する 目標値：都市計画道路の改良率 70.4% （平成31年3月現在：66.5%）			
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和9年度	
事業期間の設定理由		令和7年度の完成を予定しているため			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度
		都市計画道路の改良率 70.4%	改良延長÷全延長	成果実績	-
				目標値	70.4
				達成度	100.0%
		評価年度の設定理由			
成果実績を測定し次第、評価を実施。		交付金事業の定性的な成果及び評価等 本交付金の活用により、宝田北斗町線の道路建設に必要な道路設計、用地測量、物件調査が完了しました。今後は令和9年度の事業完了に向け、用地買収、物件補償、道路本体の建設工事を行い、道路ネットワークの整備を進めてまいります。			
		評価に係る第三者機関等の活用の有無			
		無			

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	事業進捗率	活動実績	%	2.8%	6.9%	
		活動見込	%	2.8%	6.9%	9.1%
		達成度	%	100.0%	100.0%	0.0%
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	25,623,400	37,010,600		令和2,3年度総事業費 62,634,000 (全体事業費見込み 910,704千円)		
交付金充当額	15,000,000	30,000,000				
うち文部科学省分	0	0				
うち経済産業省分	15,000,000	30,000,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
都市計画道路宝田北斗町線 設計業務委託		指名競争入札		株式会社キタック		10,663,400
都市計画道路宝田北斗町線 用地測量業務委託		指名競争入札		株式会社アイテック		24,323,200
都市計画道路宝田北斗町線 物件調査算定業務委託		指名競争入札		株式会社アイテック		2,024,000
交付金事業の担当課室		都市整備部都市計画課				
交付金事業の評価課室		都市整備部都市計画課				

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
3	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	大日川改修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市				
交付金事業実施場所		柏崎市大字花田、大字長崎新田				
交付金事業の概要		普通河川大日川の河川改修工事 護岸工（L=80m） 国道8号横断部の流下能力不足による浸水被害を軽減するため、バイパス水路を新設し、治水安全度を向上させると共に必要流下能力を確保します。				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第1章 防災・生活・環境～『頼もしさ』をつなぐまちをめざして～ 第1節 市民の生活を守る『頼もしさ』をつくる 2 自然災害に備えた対策を進める 目標値：土合新田排水路から普通河川大日川国道8号横断上流部までの213.3m区間の計画流量 12.88m ³ /s				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由		令和5年度完成を予定しているため				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		対象区間の計画 流量12.88m ³ /s	河川流量	成果実績	m ³ /s	-
				目標値	m ³ /s	12.88
				達成度	%	100.0%
		評価年度の設定理由				
		成果実績を確認し次第、評価を実施。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等 本交付金の活用により、普通河川大日川の河川改修工事を実施し、今年度は全体計画延長L=213.3mのうち37.6%となる延長80.0mの施工が完了しました。来年度以降、上流区間L=133.3mの河川改修を順次実施することで、対象区間の計画流量12.88m ³ /sを確保し、周辺地域の治水安全度の向上できるよう努めてまいります。				
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	工事進捗率	活動実績	%	37.6%		
		活動見込	%	37.6%	28.1%	34.3%
		達成度	%	100%	0%	0%
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考		
総事業費	42,746,000			令和3年度総事業費 42,746,000		
交付金充当額	35,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	35,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
河川改修工事		制限付き一般競争入札		(株)小林組		42,746,000
交付金事業の担当課室		都市整備部道路河川課				
交付金事業の評価課室		都市整備部道路河川課				